

# 永寿の里彩羽・永寿ホームあおざり

## 令和7年度 地域連携推進会議 実施報告書

---

### 1. 会議の目的

地域連携推進会議は、令和7年度以降に義務化された制度を踏まえ、地域の関係者を含む外部の視点を事業運営に取り入れ、支援内容や生活環境の透明性を確保するとともに、施設等と地域との連携を推進し、利用者が安心してその人らしい生活を送ることができるよう、事業運営に活かしていくことを目的として開催した。

### 2. 開催概要

- ・ 日時:令和8年1月16日(金)13時00分～15時30分
- ・ 会場:永寿の里彩羽 会議室 ほか
- ・ 対象事業所:永寿の里彩羽、永寿ホームあおざり

### 3. 参加者

#### 地域関係者

是松 様(長原東地域 地域活動コーディネーター) ・ 石黒 様

#### ご家族さま

大塚 様(永寿ホームあおざり) ・ 増田 様(永寿の里 彩羽)

#### お客さま(利用者)

木綱 様(永寿の里 彩羽)・西村和子 様(永寿の里 彩羽)  
佐藤 様(永寿ホームあおざり)

#### 従業員

障がい事業:児玉部長  
永寿の里 彩羽:松村施設長・木村係長・篠原係長・梶並主任  
永寿ホームあおざり:坂本主任・松嶋主任補佐・北田支援員

### 4. 当日の内容

#### (1)開会・事業内容説明(13:00～13:30)

- ① 障がい事業部長 挨拶(児玉部長)

② 参加者の紹介(梶並)

③ 当日のスケジュールの確認(梶並) ④ 事業内容説明(パワーポイント使用)

パワーポイント資料を用いて、永寿の里彩羽および永寿ホームあおぎりにおける事業内容、支援の特色、地域との連携状況等について説明を実施。

(2) 永寿の里彩羽 施設見学(13:30~14:00)

参加者全員にて永寿の里彩羽の施設内見学を実施した。

居室や共用スペース、支援を行う際の設備等について従業員より説明を行い、日常支援の様子や安全面への配慮について紹介した。

(3) グループホーム見学・説明・質疑応答(14:20~14:50)

永寿の里彩羽出発後、参加者を2グループに分け、各グループホームの見学を実施した。

・ グループ①:あすなる・くこの木

担当従業員より、住環境や日常生活支援の内容について説明を実施。

・ グループ②:あおぎり・わたの木・みづき

担当従業員より、住環境や日常生活支援の内容について説明、参加入居者による部屋の説明や見学を実施。

参加者より、建物や日中活動の場、通勤等について質問があり説明を行った。

(4) 送迎・帰着(14:50~15:30)

各グループホームでの見学終了後、公用車にて参加者の送迎を行い、永寿の里彩羽へ帰着。移動中にも見学内容に関する意見交換が行われた。

## 5. 主な意見・まとめ

本会議を通じて、永寿の里彩羽および各グループホームにおける事業内容や支援の取り組みについて、参加者より理解を深める機会となったとの意見があった。特に、施設見学を通じて、お客さまの生活環境や日常支援の様子を直接確認できた点について、意義があったとの声が聞かれた。

永寿の里彩羽の見学においては、居室や共用スペースの活用状況、支援を行う上での安全面への配慮について説明を行い、支援環境について理解が得られた。

また、グループホームの見学では、少人数制の生活環境の中で、お客さまの生活リズムを尊重した支援が行われている点について説明を行った。職員間の連携や地域との関わり、法人内資源の活用(特別養護老人ホームへの移行等)についても説明し、参加者より関心が示された。

全体を通して、「実際の支援現場を見学することで事業内容への理解が深まった」「地域の中での暮らしを意識した支援が行われていることが分かった」といった意見があり、地域連携の取り組みについて共有する機会となった。

今後も、地域との関係性を大切にしながら、意見や助言を踏まえ、継続的な情報共有と施設運営の改善に努めていく。

以上

#### 【会議の様子】

